

08 ひのき屋

旅を通じて国内外に和の音楽を発信し続けるバンド

1998(平成10)年に結成したバンドで、篠笛や太鼓の和楽器などで奏でるオリジナル楽曲を制作、発表しています。「トラベリングバンド」と語る通り、世界を股にかけて幅広い活動を展開し、日本の民俗音楽の魅力を伝えています。国内の音楽イベントへも精力的に参加し、2008(平成20)年から毎年夏に行われる「はこだて国際民俗芸術祭」に地元音楽家の代表として出演。地域活性化に貢献し、2009(平成21)年には北海道新聞社・「第8回北のみらい奨励賞」を受賞しました。代表曲は「プラタナスの樹」「足踏みダンス」。(写真・エモトヒデユキ)



問い合わせ先
電話番号
FAX番号
編成

株式会社ヒトコチ
0138-51-5727
0138-51-6465
ソガ直人(篠笛、鍵盤
ハーモニカ)、しまだ
めぐみ(たいこ、うた)、
雨宮牧子(パーカッ
ション)、ワタナベヒロ
シ(ギター、ボーカル)
1ステージ15~30分
応相談
出演時間や出演料は
内容により変動します。

出演時間
出演料
備考



男女各2人の計4人で構成する「ひのき屋」のメンバー。写真右からソガ直人、しまだめぐみ、雨宮牧子、ワタナベヒロシ。代表のソガは、2004(平成16)年から「はこだて観光大使」を務めます。しまだは国内外の音楽・郷土芸能に精通し、演奏の中核を担います。雨宮は演奏活動の傍ら、園児・児童対象の体験型講習をこなします。ギターボーカル担当のワタナベは、函館から程近い八雲町出身です。



児童や生徒を対象に行っている芸術鑑賞教室の様子。青少年育成の観点から、和楽器に対する関心度を高めるため、力を入れている活動の柱のひとつです。目の前で演奏披露で迫力あるサウンドを伝えるのみならず、参加者が実際に太鼓を叩くことで音を奏でる喜びを味わってもらいます。国内の小中学校はもちろんのこと、海外でも好評を得ており、決して言葉が通じなくても音楽は国境を越えるということを実証しています。